

# JBC

www.jbctools.com

製品  
ウェブページ



## 取扱説明書



## DME

4ツールコントロールユニット

本取扱説明書は下記製品に対応しています。

**DME-9B** (85-265 V) - 電源コード参照 0024077 (100 V)

## 同梱物リスト

以下の品目が同梱されています。



4ツール  
コントロールユニット ..... 1 個



電源コード ..... 1 個  
Ref. 0024077 (100V)



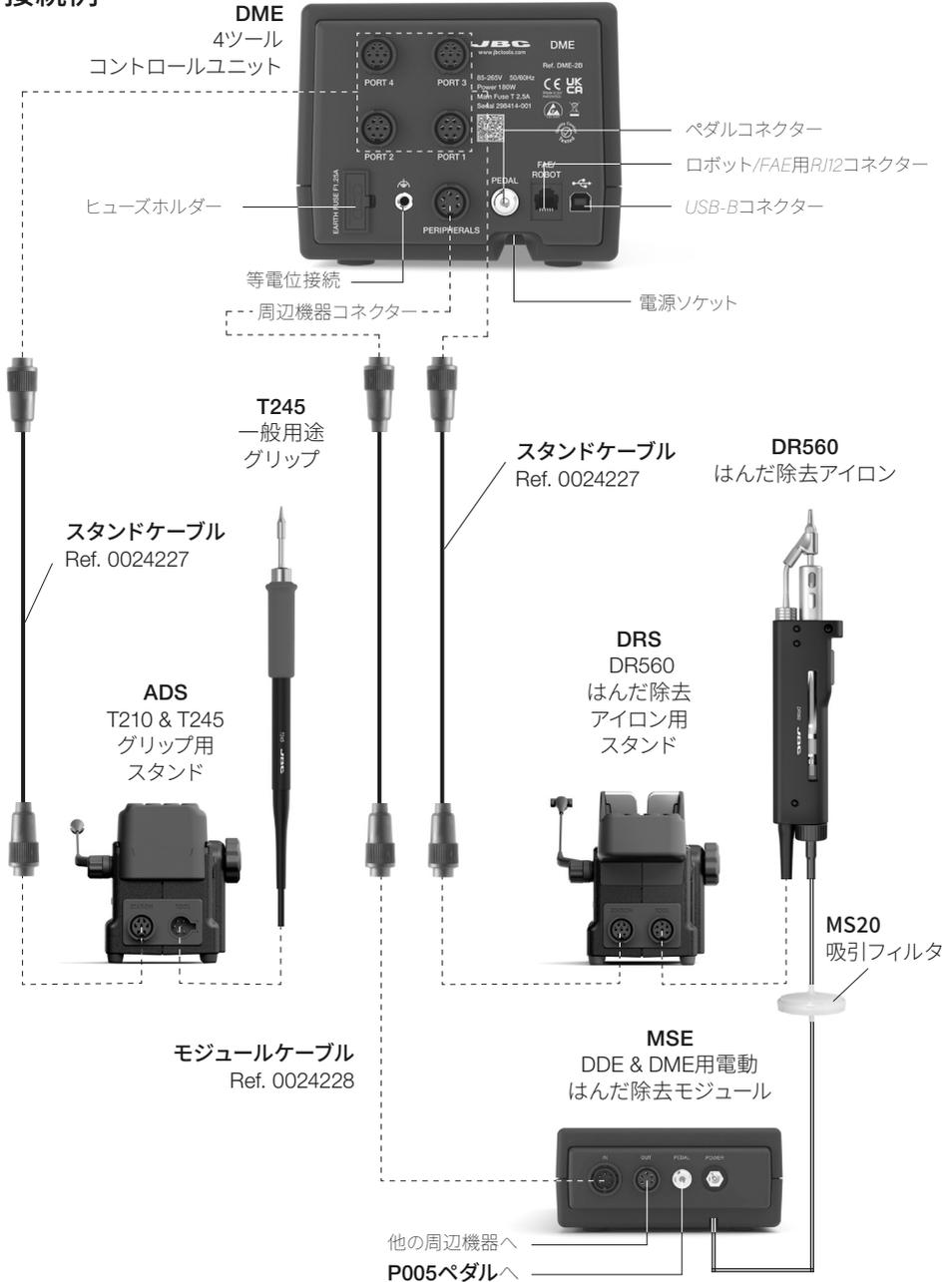
取扱説明書 (本書) ..... 1 個  
Ref. 0037106

## 機能

DMEは**最大4つのツール**に同時に対応し、各ツールに1モジュール+1ペダル(各ツールに周辺機器モジュールが必要)が対応します。



## 接続例



## 対応表

はんだ付けやはんだ除去のニーズに合わせて、最適な機器をお選びください。

○マークが付いたデバイスは、ペダルをこの制御ユニットに直接接続できないことを意味します。モジュールを使用する必要があり、ペダルはそのモジュールに接続しなければなりません。

モジュラーシステム				モジュール				ペダル			
コントロールユニット	スタンド	ツール	カートリッジシリーズ	MSE-A	MSE-B	MVE	MNE	P005	P305	P405	
DME	ADS	T210	C210						●		
		T245	C245						●		
		T470							●		
	DNS	T210N	C210				●	○	●	○	
		T245N	C245				●	○	●	○	
	APS	AP250	C250						●		
	AMS	AM120	C120							●	
		PA120								●	
	ATS	AT420	C420							●	
	HTS	HT420								●	
	DSS	DS360	C360		●	●			○	●	○
	DRS	DR560	C560		●	●			○	●	○
	DTS	DT530	D530		●	●			○	●	○

互換性表は、制御ユニットのDME-Bバージョン以降に適用されます。以前のバージョンとの互換性に関する詳細は、JBCテクニカルサポート ([www.jbctools.com/contact-us.html](http://www.jbctools.com/contact-us.html)) までお問い合わせください。



## 高度な機能性



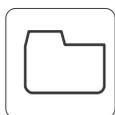
グラフ

はんだ接合形成中のこて先温度とパワー伝達がリアルタイムで詳細にグラフデータとして表示され、分析することができます。これにより、工程の調整方法や使用するこて先を決定することができるため、最高品質のはんだ付けが実現可能です。



プロフィール

MLCCなどのセラミックチップ部品をはんだ付けする際の熱衝撃を回避するために設計されたこの新しい独自の機能は、はんだ付け工程のすべての段階で部品の温度が徐々に上昇していくように、ツールの加熱速度を制御することができます。最大25のカスタマイズ可能なはんだ付けプログラムを保存可能です。



ファイル

### グラフの出力

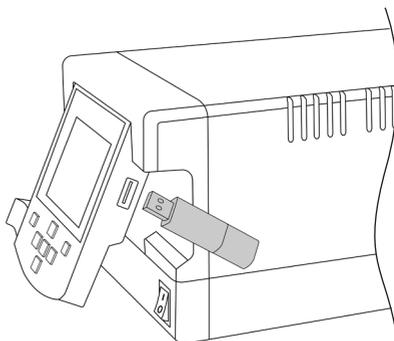
USBフラッシュドライブをUSB-Aコネクタに差し込んで、はんだ付けプロセスをcsv形式で保存します。



更新

### ステーションの更新

JBC更新ファイルを<https://www.jbctools.co.jp/ja/jbc-software/>からダウンロードします。ダウンロードしたファイルを保存したUSBフラッシュドライブをステーションに挿入します。



## システム通知

以下のアイコンが画面のステータスバーに表示されます。



USBフラッシュドライブが接続されています。



ステーションソフトウェア更新  
INFOを押すと、更新が開始されます。



ステーションはPCにより制御されています。



警告  
INFOを押すと、警告の説明が表示されます。



ステーションはロボットにより制御されています。

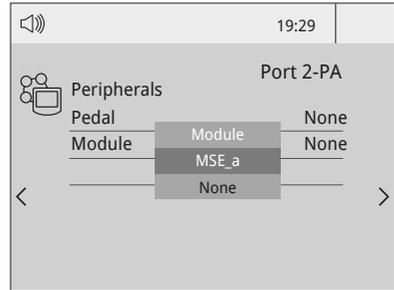


エラー  
INFOを押すと、エラーの説明・種類・修正方法が表示されます。

## 周辺機器設定

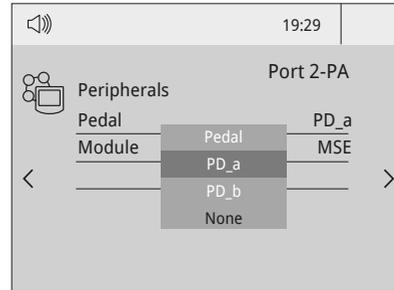
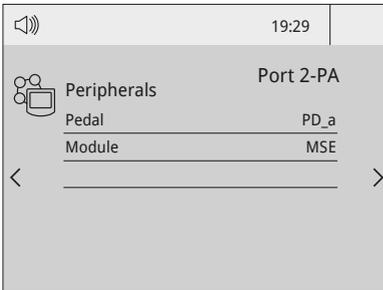
### モジュールのセットアップ

1. モジュール接続後、周辺機器メニューに入り、モジュールと結合するポートを選択します。
2. 周辺機器接続のリストからモジュールを選択します。最初の接続は“a”、2番目は“b”と表記されます。(例:MS\_a、MS\_b、・・・)
3. [メニュー] または [戻る] を押して、変更を保存します。



### ペダル設定

1. 周辺機器メニューに入り、ペダルに接続したいポートを選択します。
2. リストからペダルを選択します (なお、“a”、2番目は“b”と表記されます。  
(例:PD\_a、PD\_b、・・・))

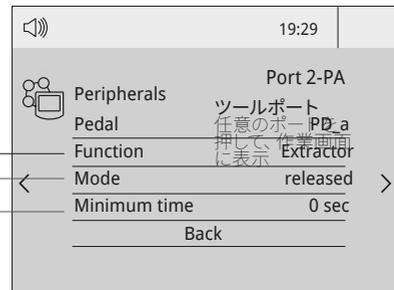


ペダルの動作を選択:  
スリープ、エクストラクター (休止)、またはモジュールスイッチ

ペダルの作動モードを選択する。  
(押す/離す)

ペダルを1回踏んだときの作動時間を設定します\*。  
連続的に機能させる場合は、ペダルを踏み続けたままにしてください。

3. 作業内容に応じて、ペダル機能を設定します:



\*注: ペダルを踏み続け、離すと作動させたい場合は、同じように設定可能です。

# 周辺機器設定

## FAE ヒュームエクストラクターのセットアップ

コントロールユニットは、RJ12ケーブルを使用してヒュームエクストラクタに接続することができます。吸煙器は、はんだ付けツールの使用中に自動的に吸煙を開始します。

モジュラーコントロールユニット



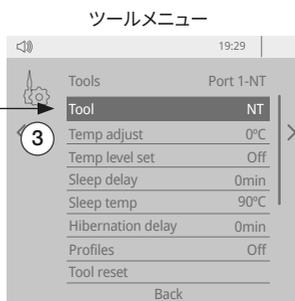
吸煙器



RJ12接続ケーブル  
(FAEに付属)

接続された排煙装置は、制御ユニットの「周辺機器(1)」メニューから設定および制御が可能です。

各コントロールユニットは吸煙器を「FAE\_a」(2)として検出します。吸煙を動作させるツールは、制御ユニットメニュー(3)のツールメニューオプションで設定する必要があります。



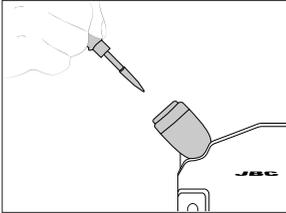
最大4台のコントロールユニットを吸煙器のコネクター (STATION 1, STATION 2, ...) に接続できます。コントロールユニットに接続された各ツールは、吸煙器を起動および停止できます。

## 操作

### JBC高性能はんだ付けシステム

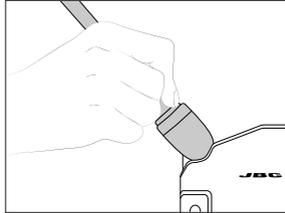
当社の画期的な技術により、こて先の温度を非常に早く回復することができます。これにより、作業者はより低い温度で作業することが可能なため、はんだ付け品質の向上につながります。スリープ&休止モードにより、こて先の温度はさらに下がり、その耐久性は最大で5倍高くなります。

#### 1. 作業時



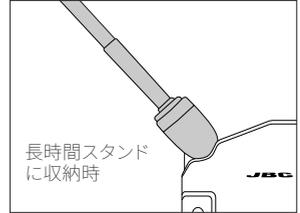
スタンドからツールを持ち上げると、こて先が選択した作業温度まで加熱されます。

#### 2. スリープ

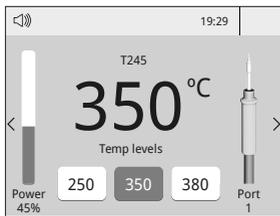


ツールがスタンドにあるときは、あらかじめ設定されたスリープ温度まで下がります。

#### 3. 休止



非作業時間が続く場合は電源が切れ、ツールが室温まで冷却されます。



ツールメニュー:  
・作業温度

作業温度を90°Cから450°Cに変更する場合  
 または  で±5°Cずつ設定します。

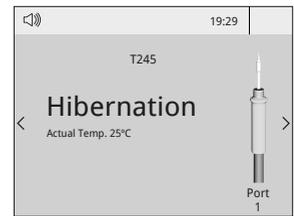
ツールメニュー:  
・温度レベル

を押して、「ToolSettings」を選択し、「Temp.Level」オプションを有効にします。  
 または  で±5°Cずつ設定します。



ツールメニュー:  
・スリープ

スリープ温度変更とスリープモード起動までの時間を0~9分またはスリープモードなしに変更します。



ツールメニュー:  
・休止

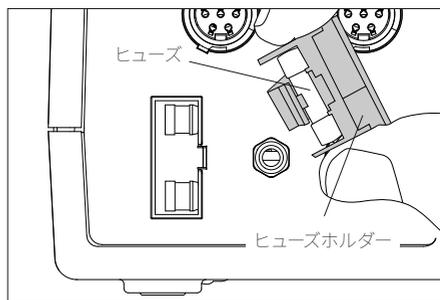
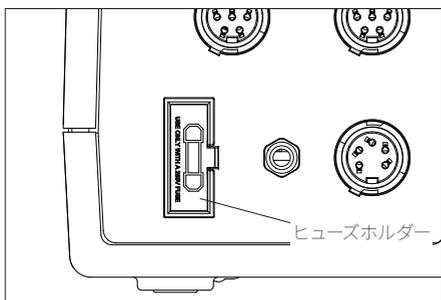
休止モード起動までの時間を0~60分または休止モードなしに変更します。

## メンテナンス

メンテナンスまたは保管を行う前に、必ず機器を冷やしてください。

- ガラスクリーナー、または湿った布でステーションの画面を拭きます。
- 湿った布で本体とツールを拭きます。アルコールは金属部分以外には使用しないでください。
- ステーションがツールのステータスを検知できるように、ツールとスタンドの金属部分に汚れがないことを定期的に確認します。
- こて先が酸化しないように、こて先表面はきれいにしてはんだを乗せておきます。表面が錆びていたり、汚れがついていたりすると、はんだ接合への熱伝達の妨げになります。
- すべてのケーブルやチューブを定期的に確認してください。
- ヒューズは以下手順に従って交換します。

定期的に清掃



**1.** ヒューズホルダーを引き出し、ヒューズを取り外します。必要に応じて、ツールを使って外します。

**2.** 新しいヒューズをヒューズホルダーに押し込み、ステーションの所定の場所に戻します。

- 欠陥や損傷した部品を交換します。JBC純正部品のみを使用してください。
- 修理を行えるのは、JBC認定のテクニカルサービス担当者のみです。

## 安全に関する注意事項



感電、けが、火事、爆発を避けるため、必ず安全に関するガイドラインに従ってください。

- はんだ付けやリワーク以外の目的で、ユニットを使用しないでください。不適切な使用により、火事が発生する恐れがあります。
- 電源コードは、適切なコンセントに差し込んでください。使用する前に、適切に接地が行われていることを確認してください。コードを抜く場合は、ワイヤーではなくプラグを持ってください。
- 通電中部品作業は行わないでください。
- ツールを使用しない場合は必ずスタンドに戻し、スリープモードが有効になるようにしてください。ステーションの電源を切った後でも、こて先、ツールの金属部分、スタンドが熱い場合があります。スタンド位置調節時を含めて、注意して取り扱ってください。
- ユニットの電源を入れたままで、その場を離れることのないようにしてください。
- 換気グリルは覆わないでください。熱により、可燃性の製品から出火する場合があります。
- 炎症を避けるため、フラックスに直接触れず、目に入らないようにしてください。
- はんだ付を行う際、煙に気をつけてください。
- 作業場を清潔にし、整理整頓してください。作業する際は、適切な保護めがねや防護手袋を着用しけがをしないようにしてください。
- 廃棄する液体スズの取扱いには十分気を付けてください。やけどをする恐れがあります。
- 本機器は、8歳以上の子供や、身体的、感覚的、精神的能力の低い人、経験のない人でも、機器の使用に関して適切な監督や指示を受け、それに伴う危険性を理解していれば使用できます。子供が本機で遊ばないように注意してください。
- 監督下がない場合は、子供がメンテナンスを行わないでください。







## 仕様

### DME

#### 4ツールコントロールユニット

Ref. **DME-9B** 85 - 265 V 50/60 Hz. 入力ヒューズ: T-2.5 A. 出力: 23.5 V.

- ピーク出力 (ツール): 150W/ツール (複数のツールを同時に使用する場合、ピーク電力は分散される)
- 設定温度範囲: 90 - 450 °C
- 温度安定性 (静止空気):  $\pm 1.5^{\circ}\text{C}$  IPC J-STD-001F に準拠し満たす
- 温度精度:  $\pm 3\%$  (基準カートリッジを使用)
- 温度調節:  $\pm 50^{\circ}\text{C}$  ステーションメニューより設定
- こて先アース間電圧/抵抗: 以下に準拠し満たす  
ANSI/ESD S20.20 IPC J-STD-001F
- 作業環境温度: 10 - 40 °C
- 接続:
  - USB-A: ファームウェア更新、  
グラフとプロファイル
  - USB-B: PC 通信
  - RJ12: 吸煙器/周辺機器/ロボット
- コントロールユニット本体寸法/重量: 232 x 148 x 120 mm / 1.30 kg  
(L x W x H)
- 梱包寸法/重量: 258 x 328 x 208 mm / 2.49 kg  
(L x W x H)

CE規格準拠  
ESD対応

# JBC

---

## 保証

JBC は、この装置の製造欠陥に対する保証を 2 年間提供します。部品・作業代金無償で欠陥部品の交換を行います。

製品の摩耗または誤用は、保証の対象外です。

保証を受けるには、装置を購入した代理店または JBC に返品する必要があります (お客様ご負担)。

[www.jbctools.com/productregistration](http://www.jbctools.com/productregistration) から登録を行うと、JBC の保証を 1 年延長することができます。登録期間は、購入から 30 日以内です。

---



本製品は、通常のごみとして廃棄することはできません。

欧州指令 2012/19/EU に従って、寿命に達した電気装置の回収を行い、認定を受けたりサイクル施設に引き取ってもらう必要があります。



[www.jbctools.com](http://www.jbctools.com)

0037106-270226